

第1水辺公園（リバーサイドパークーの谷）の管理運営の状況について

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	第1水辺公園（リバーサイドパークーの谷）
	所在地	あきる野市引田776番地
	所管課	環境経済部商工観光課観光推進係（内線）2533
指定管理者	名称	あきる野市観光協会
	所在地	あきる野市乙津1293番地
	業務内容	①施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 ②環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が、施設内に自動車等を持ち入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料徴収業務 ③施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 ④施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
	ホームページ URL	https://www.akirunokanko.com/?p=3975
	指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	(平成17年度)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
利用者数 (人)	約5,300	約5,000	約6,000	約6,000	約5,800	約5,600
前年度比 (人)		△300	1,000	0	△200	△200
前年度比 (%)		94.3	120.0	100.0	96.7	96.6
利用料金収入 (円)	4,507,260	4,047,500	4,277,750	4,599,040	4,459,080	4,629,630
前年度比 (円)		△459,760	230,250	321,290	△139,960	170,550
前年度比 (%)		89.8	105.7	107.5	97.0	103.8

3 施設の収支状況について

(単位：円)

項目		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
収 入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料金	3,043,200	3,191,450	3,438,340	3,089,550	3,422,430
	その他の収入	1,004,300	1,086,300	1,160,700	1,369,530	1,207,200
	計	4,047,500	4,277,750	4,599,040	4,459,080	4,629,630
支 出	維持管理経費	289,717	1,709,828	306,260	356,843	400,107
	人件費	1,457,115	1,478,456	2,169,815	2,247,407	2,511,165
	その他	2,128,371	3,989,436	1,606,133	1,829,159	1,320,576
	計	3,875,203	7,177,720	4,082,208	4,433,409	4,231,848
収支合計		172,297	△2,899,970	516,832	25,671	397,782

4 利用者からの苦情・意見等とその対応状況について

意見等の概要	対応状況
施設内に犬が入り一部の利用者に迷惑をかけた。	犬の施設内での放し飼い禁止を周知する看板を設置し、係員が発見した際はその場で注意をしている。
何回も問合せをしても、電話に出ないときがある。	管理者が事務所を離れているときや閉園後などでも、問合せが管理者の携帯電話に転送されることになっており、いつでも対応できる状況にある。
併設の公衆トイレについて、バリアフリーになっていない。また、洋式ではないことに苦情がある。	階段が急であること、また、すべての便器が和式であることを丁重にお伝えしている。

5 利用者満足度の把握について

把握方法	器具の返却時、ゴミの受入れ及び退園時等に声をかけ、利用者の意見を聞いている。
調査結果	器具等がすべてレンタルで片付けが楽であることから、利用者からは大変喜ばれている。また、利用者の多くはリピーターである。

6 利用者サービスの向上又は経費の削減等に向けた取組について（実績・予定、効果等）

取組の内容	効果等
包丁、トング、箸、軍手等利用者の必要に応じて無料で貸し出しを行っている。	食材を用意するだけでバーベキューが楽しめる場所であることを印象付けることができ、リピーターの増加につながった。
バーベキュー場の宣伝媒体に割引クーポン券を掲載し、利用者へのサービスを実施している。	平成 22 年度においては、1 件の利用があった。施設の PR も兼ね、今後も継続する予定である。
利用者に対しての挨拶を徹底し、施設のより良い雰囲気作りに努めている。	リピーターの増加につながった。
市内・外の中・高校生が課外授業の一環でバーベキューを体験できる施設として積極的に受け入れている。	昨年度は、3 校に課外授業として利用していただいた。

7 総合評価

<p>指定管理者の評価 （次年度以降における業務改善につなげていくための総括又は自己評価）</p>
<p>平成 22 年度においては、大きな天災による被害がなく、利用料金収入も前年比約 171 千円増加した。</p> <p>今後もバーベキュー場利用者に対して、より一層のサービス向上やスタッフの経費削減意識の向上を図り、より良いバーベキュー場運営ができるよう努める。</p> <p>また、バーベキュー場のホームページを充実させ、情報誌、新聞及びダイレクトメールを幅広く活用することにより、利用者の増大を図ることに努める。</p>
<p>設置者（所管課）の評価 （次年度以降における業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価）</p>
<p>利用者数や収支状況を見ると、平成 22 年度において、利用者数については前年度比で 200 人減少したものの収入については約 171 千円増加している。また、収支については約 398 千円の収益がでており、昨年度から 372 千円増加している。</p> <p>また、市内外の中高校生の課外授業を積極的に受け入れ、バーベキューや川遊びを身近に感じてもらえる施設として利用者の裾野の拡大に努めている点は、非常に評価できる。</p> <p>一方、近年のアウトドアブームや不況により、近場で観光を楽しむ客が増加している傾向にあることで施設の利用者数は比較的安定してきているが、今後も天候等にも大きく左右される恐れがあるため、収支の状況は不安定なところもある。</p> <p>今後も指定管理者は、利用者に対して積極的なサービス提供を継続的に行うことで、リピーター客の確保に努めるとともに、より一層の広告媒体の活用などによる PR 活動を強化し、新たな利用者を確保することが求められる。</p>